

株式会社プランテック 情報ビジネスに一直線 卓越した先見性

取材・文 高橋 晴子

オンラインビジネス

株式会社プランテックは、女性経営者である三澤奈生代表取締役社長率いる、マスメディア情報の調査・分析・編集などを行っている企業です。テレビ・ラジオ・インターネットなどから、楽曲エンジニアや露出情報などのデータを抽出、分析。独自取材なども加えながら、情報を活用できる形に加工しています。また、近年ではBillboardJapanなど、インターネットによる音楽情報発信も手掛けられています。

取引企業は日本のほぼすべてのメジャー・レーベルを網羅。『情報

を商材として取り扱う珍しい企業として成長を続けています。この

快進撃を進める当社の“原動力”について取材をさせていただきました。



昔の飛び込み営業が財産と語る三澤社長。

奮闘する女性社長

三澤社長はもともとソフトウェア開発企業を経営。当時はまだMS-DOSという黒い画面にコマンドを入力してコンピュータを使うシステムが主流でした。近隣の企業を一社一社訪問し、工程管理・販売管理・CAD/CAMソフトなどを販売していました。当時のPC業界は急激に変化を遂げている時期でした。三澤社長は新OSであるWindowsの発売でPCパッケージソフトが主流になる傾向を予見し、会社の経営方針の変更を画策します。

早速、各企業に声掛けをし、非

常利法人である『メタデータ協議会』を立ち上げます。それがあわせて、今までのソフト開発事業か

驚くほどの先見性

社長は「番組で流れている音楽の題名を知りたいというニーズも結構あるのではないか」、「溢れている情報を管理するとおもしろいのではないか」と考えました。「世の中の情報を集めて加工し、メタデータ（データに関する情報をさらに付加されたデータ）として活用できる形で世に出していく」といふ

ビジネスへと発展したケースも。現在は『日安ノート』と名前が変わり、管理職と社員の間での連絡として活用されています。このよなきめの細かいやり取りが「人柄がなかなかやめない会社」になる一つの理由となっています。

先見力と女性ならではのきめの細かい人材対応が、この会社の快進撃の源でした。この両輪の原動力が、この会社をさらなる高みに押し上げることを楽しみに見守っていきたいと思います。



駆前に位置しながら、閑静なたたずまいのオフィス。窓から見える緑の木立が、社内の落ち着いた雰囲気をかもし出しています。

らメディアマーケティングに関するメタデータ事業に業務をシフトさせていきます。しかし当時は、まだまだ情報関連のビジネスは黎明期。ビジネス開始から一年半ほどは売り上げゼロの日々が続きました。

それでも、『この新しいビジネスは絶対にモノになる。モノにする』という熱い想いを持った三澤社長は、ひるみませんでした。銀行からお金借り、背水の陣でビジネスに臨みます。東京を中心とするレコード会社・テレビ局への営業を根気よく続け、ようやくビジネスとして形ができるようになってきました。

このことで、やりたいことなどが見つかるようにじっくりと話し合います。

何をするのか決められないまま30代になったアルバイトの男性が、アパートの更新時期にあわせて退職しようとしたときには、三澤社長がそのアパートの更新料を立て替えて払い、何をしたいのかを話し合って、目的が見つかるまで親身になって面倒をみました。

以前は正社員・アルバイトに関わらず社長との間で『交換ノート』を行っていました。このノートで、社員の意外な一面や才能を発掘することがあるそうです。そこで発意しています。

当社では一味違つ家庭での温かみを持つた社員管理を行っています。

「一名の採用で、その家族にも影響を与えることになります。その責任をしっかりと持つことが経営者には必要。」と語る三澤社長。

正社員であれアルバイトであれ、母親のような目線で接するのが三澤流人材対応術といえます。

女性は結婚・出産・子育てと大変な時期が続くので、在宅業務や、のちに職場復帰ができるバスを用意しています。

男性の場合、『やりたいことが見つからない』というケースもある



株式会社プランテック
神奈川県相模原市緑区橋本2-17-21AYAビル
TEL 042-774-1466 FAX 042-779-2624
<http://www.billboard-japan.com>

